

新年度が始まりました。例年の4月は定期健康診断がある時期ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響により2学期に行う予定にしています。新型コロナウイルス対応については学校でも3つの密（密閉空間、密集場所、密接場面）を避けるよう感染予防を行っていきませんが、保護者の方にもお子様の登校前の検温とマスクの準備等のご協力をよろしくお願いします。

## おわがい

- 毎日の登校前に検温と健康観察をお願いします。37.5℃以上の発熱や風邪などの症状があるときには、自宅で休養するようお願いします。
- 咳エチケットのため、マスクの着用をお願いします。既製のものでも手作りマスクでも構いません。また、色や柄も問いません。簡易マスクの作り方を裏面に紹介しています。
- 学校で発熱したり、体調が悪くなったりした場合には、お迎えをお願いします。連絡先に変更がある場合には、早めにお知らせください。

**外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。**

### 正しい手の洗い方

手洗いの前に  
 ・爪は短く切っておきましょう  
 ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

新型コロナウイルスに関する情報は日々変動し、さまざまな情報があふれています。政府やWHOなど、信頼できる機関の情報を確認し、正しい情報を得るようにしましょう。

## 新型コロナウイルス

### 【どうやって感染するの?】

現時点では、新型コロナウイルスは、飛沫感染と接触感染の2つで感染がおこるといわれています。

- ① **飛沫感染**：感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つば など）と一緒にウイルスが放出され、他の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。

※感染を注意すべき場面：屋内などで、お互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすとき

- ② **接触感染**：感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスが付きます。他の人がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

※感染場所の例：電車やバスのつり革、ドアノブ、エスカレーターの手すり、スイッチなど



### 【予防法】

一般的な感染症対策や健康管理が大切です。

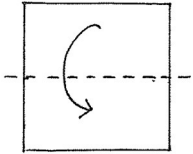
- 石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒
- マスクを着用する（咳やくしゃみ等の症状のある人は必ずつける）
- うがい
- 換気
- できる限り混雑した場所を避ける（屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときは注意する）
- 十分な睡眠をとる



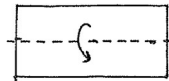
# 手作りマスクの例

## ハンカチマスク①    ハンカチマスク②    キッチンペーパーマスク

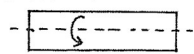
①ハンカチを半分に折る



②さらに半分に折る



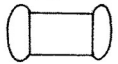
③さらに半分に折り、 $\frac{1}{8}$ の大きさにする



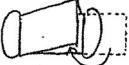
④幅3等分の位置にヘアゴムを左右から通す



⑤両端をそれぞれ中へ折る



⑥このとき、端と端がかさなりあうように、

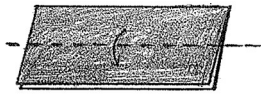


間に入れこむ

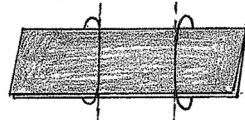
⑦完成



①半分に折ったハンカチをさらに半分に折る

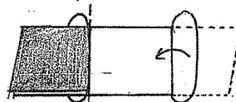


②幅3等分の位置にわかしたゴムを左右から通す

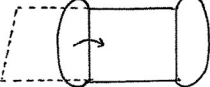


③ヘアゴムや手芸用ゴムがおすすめ!

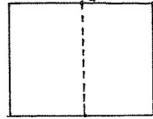
④両端を3等分の位置で折る



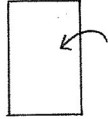
⑤完成



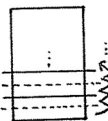
①キッチンペーパーを2枚分とる  
ちぎらない!



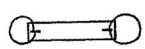
②半分に折る



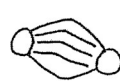
③じゃばら折りにする



④端を「ホチキスで」輪ゴムと止める



⑤完成



つけた時に重なりをのぼり顔にフィットします



文部科学省ホームページ「子供の学び応援サイト」にも、布マスクなどの作り方がのっています。